

# 無線通信研究委員会

## WP 6B 会合 (オンライン)

### 報告書 (案)

2022年3月14日 ~ 2022年3月17日

# 目次

<b>1</b>	<b>概要</b>	<b>3</b>
1.1	会議の構成	3
1.2	主要結論	3
1.3	日本寄与文書の審議結果	5
1.4	出力文書	5
1.4.1	SG6 に提出(5 件)	5
1.4.2	継続検討(7 件)	5
1.4.3	持越文書(4 件)	6
1.5	次回会合予定	6
<b>2</b>	<b>審議の内容</b>	<b>6</b>
2.1	インターフェース、グローバルプラットフォーム、トランスポート (SWG 6B-1)	6
(1)	インターフェース	6
(2)	グローバルプラットフォーム	6
(3)	トランスポート	7
2.2	マルチメディア、アクセシビリティ (SWG-6B-2)	7
(1)	イマーシブ映像のシステムアーキテクチャ	7
(2)	移動受信向けマルチメディア放送	8
(3)	IBB システム	8
(4)	将来の放送ビジョン	9
2.3	音響関連課題 (SWG 6B-3)	9
(1)	デジタル放送のための音声符号化方式の要求条件	9
(2)	音響定義モデル(ADM)のシリアル形式 S-ADM	9
(3)	音響定義モデル(ADM)	10
(4)	ADM の共通定義	10
(5)	ADM と S-ADM の先進的音響システム放送送出用プロファイル	10
(6)	先進的音響システムの作業計画	11
(7)	ラポータグループ RG-13	11
2.4	その他	11
2.5	ラポータ、ラポータグループ、コレスポネンスグループ、セクター間ラポータグループ	12
表 1	日本からの出席者	13
表 2	入力文書一覧(48 件)	14
表 3	出力文書一覧(20 件)	18

## 1 概要

国際電気通信連合無線通信部門(ITU-R) 第6研究委員会(SG6:放送業務)の作業部会 WP6B(放送サービスの構成及びアクセス)会合が下記の通り開催された。

- 開催日: 2022年3月14日(月)~3月17日(木)(4日間)  
開催地: オンライン会合  
議長: Paul GARDINER (UK)  
副議長: Ana Eliza FARIA E SILVA(ブラジル)、Thomas SPORER(ドイツ)  
参加者: 35カ国・地域、15組織から合計123名(名簿登録者)  
日本から12名(表1参照)  
入力文書: 47件(表2参照)  
出力文書: 20件(表3参照)

### 1.1 会議の構成

全体会合(プレナリ会合)の下に、以下の3つのサブワーキンググループ(SWG)を設置して審議した。

SWG 6B-1	インターフェース、グローバルプラットフォーム、トランスポート	議長: Peter DARE (SMPTE)
SWG 6B-2	マルチメディアとアクセシビリティ	議長: Luiz Fausto BRITO(ブラジル)
SWG 6B-3	音響関連課題	議長: Thomas SPORER(ドイツ)

### 1.2 主要結論

#### (1) インターフェース

- ・ UHDTV 信号用リアルタイムシリアルデジタルインターフェースの勧告 BT.2077 Part 4 のペイロード ID を SMPTE RA による登録値に修正するエディトリアル修正案を作成した。(SG6 へ上程)

#### (2) グローバルプラットフォーム

- ・ 複数バージョンの非ライブテレビ番組の国際交換にコンポーネント化コンテンツを使用するための指針を提供する新勧告草案 BT.[CC-4GP]のコンポーネント化コンテンツに関する記載の充実をはかるため、新勧告草案に向けた作業文書を作成し、ラポータグループを設置した。

#### (3) イマーシブ映像のシステムアーキテクチャ

- ・ 日本提案に基づき、6DoF 映像をさまざまな端末に出力するためのハイレベルシステムアーキテクチャを規定する新勧告草案 BT.[ARCH4IMMERSIVE]を作成した。

#### (4) トランスポート

- ・ 放送チェーン全体の汎用的なアーキテクチャを想定した IP ベースの放送サービスや関連技術をまとめた新レポート草案 BT.[IP-BCN]作業文書は、次回会合に持ち越した。

#### (5) マルチメディア放送

- ・ 携帯受信機による移動受信のためのマルチメディア及びデータアプリケーションの放送の勧告 BS.1833 に、システム L(LTE ベース 5G 放送)及びシステム S(ATSC 3.0)を追記する勧告改訂草案を作成した。

#### (6) 音声符号化方式

- ・ デジタル放送用音声符号化方式の要求条件の勧告 BS.1548 改訂草案に向けた作業文書に、ダイアログの所要ビットレートが言語によって異なる可能性や、インタラクティブティの範囲に応じて品質を確認する必要性を追記した。

#### (7) 音響メタデータ

- ・ 音響定義モデルのシリアル形式(S-ADM)の勧告 BS.2125 に、音響メタデータのフレームと番組音声の開始時間を関連付ける Reference point、frame ID の桁数、coreMetadadta の仕様などを明確化し、プロファイルに関する記述子を追加する勧告改訂案を作成した。(SG6 へ上程)
- ・ 音響定義モデル(ADM)の勧告 BS.2076 に、ユーザによる再生制御における信号レベルの計算方法や直交座標におけるスピーカラベルなど、放送用プロファイルの規定に伴う仕様の変更や明確化を行う改訂に向けた作業文書を作成した。
- ・ ADM の共通定義の勧告 BS.2094 に、LFE チャンネルラベルの変更や直交座標におけるスピーカ配置の共通定義を追記する改訂に向けた作業文書を作成した。
- ・ ADM と S-ADM の先進的音響システム放送送出用プロファイルを規定する新勧告 BS.[ADM-NGA-Emission]に向けて、ADMとS-ADMに共通のプロファイルを規定する作業文書を作成した。
- ・ ADM と共に音声符号化装置に伝送するメタデータの仕様を規定する新勧告 BS.[NGA-Emission-CUSTOM]、ADM のインタラクティブ制御用拡張仕様を規定する勧告 BS.[ADM-INTERACTIVE]、ADM メタデータを用いたインタラクティブ音声のユースケースをまとめた新レポート BS.[INTERACTIVE-UC]の各作業文書は、次回会合に持ち越した。

#### (8) 将来の放送ビジョン

- ・ 将来の放送ビジョンに関するラポータグループからの進捗報告を基に、ITU 内外へ活動を周知して意見を求めるリエゾン文書案を作成した。また、RG の継続を提案した。(WP6A、6B、6C の共同提案)

### 1.3 日本寄与文書の審議結果

No.	日本寄与文書	入力文書	結果	
			出力文書	説明
1	新勧告草案 ITU-R BT.[ARCH4IMMERSIVE]に向けた作業文書の更新の提案「さまざまな端末で表示するイマーシブ映像のためのハイレベルシステムアーキテクチャ」	6B/159	6B/TEMP/106 (6B/173 An.2.2)	新勧告草案

#### 2021年11月会合への寄与

1	新勧告草案 ITU-R BT.[ARCH4IMMERSIVE] に向けた作業文書の提案「さまざまな端末で表示するイマーシブ映像のためのシステムアーキテクチャ」	6B/125	6B/TEMP/106 (6B/173 An.2.2)	新勧告草案
2	勧告 ITU-R BS.1548-7 改訂草案に向けた作業文書への修正提案「デジタル放送のための音声符号化方式の要求条件」	6B/124	6B/TEMP/115 (6B/173 An.3.1)	勧告改訂草案 作業文書

### 1.4 出力文書

#### 1.4.1 SG6 に提出(5 件)

##### (1) 勧告改訂案(1 件)

- ・ 勧告 BS.2125-0 「音響定義モデルのシリアル形式」(6/235)

##### (2) 勧告エディトリアル修正案(1 件)

- ・ 勧告 BT.2077-3「UHDTV 信号用リアルタイムシリアルデジタルインターフェース」(6/232)

##### (3) リエゾン文書案(2 件)

- ・ SG6 から CCT へのリエゾン文書案(6/231)
- ・ RG-FOB の作業に関する ITU-R SG6 から他組織への情報伝達の提案(6/233)

##### (4) ラポータグループ設置案(1 件)

- ・ 将来の放送ビジョンに関する ITU-R 文書作成のためのラポータグループ(RG-FOB)継続提案(6/234)

#### 1.4.2 継続検討(7 件)

##### (1) 新勧告草案(1 件)

- ・ 勧告 BT.[ARCH4IMMERSIVE] 「さまざまな端末で表示するイマーシブ映像のためのハイレベルシステムアーキテクチャ」(6B/173 Annex 2.2)

##### (2) 勧告改訂草案(1 件)

- ・ 勧告 BT.1833-3 「ハンドヘルド受信機による移動受信向けのマルチメディアとデータアプリケーションの放送」(6B/173 Annex 2.1)

### (3) 新勧告草案作業文書(2件)

- ・ 勧告 BT.[CC-4GP]「非ライブテレビ番組の国際交換のためのコンポーネント化コンテンツの使用」(6B/173 An.1.1)
- ・ 勧告 BS.[ADM-NGA-Emission]「ADM と S-ADM の先進的音響システム放送送出用プロファイル」(6B/173 Annex 3.4)

### (4) 勧告改訂草案作業文書(3件)

- ・ 勧告 BS.2076-2「音響定義モデル」(6B/173 Annex 3.2)
- ・ 勧告 BS.2094-1「音響定義モデルの共通定義」(6B/173 Annex 3.3)
- ・ 勧告 BS.1548-7「デジタル放送用音声符号化方式の要求条件」(6B/173 Annex 3.1)

### 1.4.3 持越文書(4件)

#### (1) 新勧告草案作業文書(2件)

- ・ 勧告 ITU-R BS.[NGA-Emission-CUSTOM]「先進的音響システムの放送プロファイルにおけるカスタムメタデータの伝送」(6B/173 An.3.5)
- ・ 勧告 ITU-R BS.[ADM-INTERACTIVE]「ADM のインタラクティブ制御用拡張」(6B/173 Annex 3.7)

#### (2) 新レポート草案作業文書(2件)

- ・ レポート BT.[IP-BCN]「放送サービスのためのコアネットワーク」(6B/173 An.1.3)
- ・ レポート BS.[INTERACTIVE-UC]「先進的音響システムのインタラクティブ音声のユースケース」(6B/173 An.3.6)

### 1.5 次回会合予定

次回会合は 2022 年 9 月 26 日から 29 日にジュネーブで開催される予定である。

## 2 審議の内容

### 2.1 インターフェース、グローバルプラットフォーム、トランスポート (SWG 6B-1)

#### (1) インターフェース

入力文書 6B/162

出力文書 6B/TEMP/99

審議概要

UHDTV 用インターフェースの勧告 BT.2077 の Part 4 に記載されたインターフェースのペイロード ID を、SMPTE RA によって登録されたものに修正するエディトリアル修正案を作成した。(6B/TEMP/99)

#### (2) グローバルプラットフォーム

入力文書 6B/141 An.1.1、6B/155

出力文書 6B/TEMP/97、100、101

#### 審議概要

前回会合において、複数バージョンの非ライブテレビ番組の国際交換にコンポーネント化コンテンツを使用するための指針を提供する新勧告草案 BT.[CC-4GP]を作成した(6B/141An.1.1)。

コンポーネント化コンテンツの説明にレポート BT.2400 を参照しており、勧告には具体的な仕様を記載して自己完結している必要があるとの指摘から、新勧告草案を作業文書に戻し(6B/TEMP/101)、ラポータグループ RG-CCGP を設置して記載の充実を図ることとした(6B/TEMP/100)。

前回、SG6 から CCV に送付した、「コンポーネント化コンテンツ」を ITU の用語データベースに追加するためのリエゾン文書に対して、CCT から修正を提案するリエゾン文書が入力された(6B/155)。SG6 から CCT に修正案への同意を伝えるリエゾン文書案を作成した(6B/TEMP/97)。

### (3) トランスポート

入力文書 6B/141 An1.2、6B/156

出力文書 なし

#### 審議概要

前回会合で、University of the Basque Country の提案により、新レポート草案 BT.[IP-BCN]「放送サービスのためのコアネットワーク」に向けた作業文書(6B/141 An1.2)を作成した。今回、University of the Basque Country からの寄与文書が期限に遅れて提出され審議できなかつたため、次会合に再提出するよう求め、作業文書はそのまま次会合に持ち越すこととした。

前回会合において、中国より提案のあったスマートメディアトランスポート(SMT)について、ISO/IEC/JTC 1/SC29/WG2 (MPEG Technical requirements) 及び ISO/IEC/JTC 1/SC29/WG3 (MPEG Systems)の両グループに見解を求めるリエゾン文書を送付した。今回、MPEG Systems グループからリエゾン文書が入力され、SMT は MMT の基本的な仕組みのまま MMT のプライベート拡張を用いて拡張したものと理解できるとの見解が示された(6B/156)。日本より、MMT の放送応用に関する勧告 BT.2074 の付録に SMT の情報を追記することが提案され、中国はこれに同意のうえ次会合に寄与する意向を示した。

## 2.2 マルチメディア、アクセシビリティ (SWG-6B-2)

### (1) イマーシブ映像のシステムアーキテクチャ

入力文書 6B/141 An2.3、6B/153、6B/154、6B/159、6B/165

出力文書 6B/TEMP/106、107、108

#### 審議概要

前回会合において、日本提案に基づき 6DoF 映像をさまざまな端末に出力するためのハイレベルシステムアーキテクチャを規定する新勧告草案 BT.[ARCH4IMMERSIVE]に向けた作業文書を作成した(6B/141 An2.3)。今回、新たな日本提案(6B/159)に基づき、システムアーキテクチャをハイレベルシステムアーキテクチャと変更したうえで、イマーシブ映像を構成する要素の定義を明確化するなどの修正・追記を行った新勧告草案 BT.[ARCH4IMMERSIVE]を作成した(6B/TEMP/106)。

ITU-T SG16 より、超高臨場感ライブ体験(ILE)を所掌する ITU-T Q8/16 が新たな作業項目として「ILE システムの触覚伝送のためのメディアトランスポートプロトコル・制御情報」の検討を開始したことを伝えるリエゾン文書(6B/154)及び新勧告草案 BT.[ARCH4IMMERSIVE]に向けた作業文書作成についての WP6B から ITU-T SG16 への連絡に対するリエゾン文書(6B/153)が入力された。これらに対して、新勧告草案 BT.[ARCH4IMMERSIVE]の作成を知らせるとともに、触覚情報の重要性や MMT の妥当性にも言及したリエゾン文書を作成した(6B/TEMP/108)。また、WP6C からのリエゾン文書(6B/165)に対して、新勧告草案 BT.[ARCH4IMMERSIVE]の作成を伝えるリエゾン文書を作成した(6B/TEMP/107)。

## (2) 移動受信向けマルチメディア放送

入力文書 6B/141 An.2.1、6B/161

出力文書 6B/TEMP/104

### 審議概要

前回会合で、携帯受信機による移動受信向けのマルチメディアとデータアプリケーションの放送の勧告 BT.1833-3 に ETSI 規格に基づく LTE ベースの 5G Broadcasting を System 5L として追加する勧告改訂草案を作成した(6B/141 An2.1)。今回、米国より ATSC3.0 を System S として追加する提案があった(6B/161)。System S を追記するとともに、WP6A の審議を踏まえて System 5L を System L に変更し、両システムの概要の記載を簡潔にし、WP6A でシステム名称の議論が続いているため勧告改訂草案にとどめた(6B/TEMP/104)。

## (3) IBB システム

入力文書 6B/152

出力文書 6B/TEMP/105

ITU-T SG16 より、勧告 ITU-T H.721「IPTV 端末デバイス:基本モデル」の第3版の承認手続きが開始されたことを伝えるリエゾン文書が入力された(6B/152)。日本より、参照文献リストに TLV や MMT に関する ITU-R 勧告 BT.1869 及び BT.2074、ITU-T 勧告 J.288 を追加し、さらに用語リストに TLV を追加する提案を送付することを提案し、リエゾン文書を作成した(6B/TEMP/105)。



#### (4) 将来の放送ビジョン

入力文書 6B/160、6B/170

出力文書 6B/TEMP/102、6B/TEMP/103

##### 審議概要

ラポータグループ RG-FOB より進捗が報告され(6B/160)、作業文書とともに SG6 が将来の放送ビジョンを提供する新しい ITU-R 文書を作成中であることを ITU 内外の他のグループ(ITU-R SG、ITU-T/ITU-D SG/IRG、ITU メンバー団体、その他の 4 種類に分類)に知らせ、意見を求めるためのリエゾン文書が提案された。また、WP6C から、先行して検討した修正案が入力された(6B/170)。これらを WP6B でさらに検討し、RG-FOB の作業に関する ITU-R SG6 から他組織への情報伝達の提案書(WP6A、WP6B、WP6C の共同提案)を作成した(6B/TEMP/102)。さらに、ラポータグループ RG-FOB を継続する提案書を作成した(6B/TEMP/103)。

### 2.3 音響関連課題 (SWG 6B-3)

#### (1) デジタル放送のための音声符号化方式の要求条件

入力文書 6B/141 An.3.7、6B/167

出力文書 6B/TEMP/115

##### 審議概要

前回会合で、デジタル放送のための音声符号化方式の要求条件の勧告 BS.1548 にオブジェクトベース音響やシーンベース音響の音声符号化方式の要求条件を追記する改訂草案に向けた作業文書が作成された(6B/141 An.3.7)。

WP6C より、勧告 BS.1548 改訂に向けた作業文書の検討結果が入力された(6B/167)。WP6C の検討結果を反映させ、ユーザ制御による再生レベル調節可能範囲の上限と下限でも品質を確認することを追記した。また、音声オブジェクトごとに音質を確認する必要があるという一文を削除し、ダイアログを含む音声オブジェクトのビットレートが言語に依存することを追記した。最新の音声符号化方式がチャンネル間の情報を用いて圧縮するとの注記については、素材伝送ではチャンネル間の情報を用いた圧縮は行わないことから、素材伝送(contribution)では使用せず、分配(distribution)ではしばしば使用されると記述を変更した。勧告改訂草案とする意見があったが、米国とドイツの提案で作業文書にとどめた(6B/TEMP/115)。

#### (2) 音響定義モデル(ADM)のシリアル形式 S-ADM

入力文書 6B/141 An.3.1、6B/163 Part 1

出力文書 6B/TEMP/109

##### 審議概要

前回会合において、音響定義モデルのシリアル形式の勧告 BS.2125 に、*frameID* の桁数の変更や各メタデータフレームの時刻と番組音声の開始時刻が同

じ Reference Point を持つことを明記する勧告改訂草案を作成した(6B/141 An.3.1)。

RG-13 より、前回会合において残課題とされた Broadcast metadata を記述するための *coreMetadata* や *format* の仕様を明確化するための表と、プロファイルに関する記述子を追加する修正案が入力された(6B/163 Part 1)。最上位の要素である *frame* の章に多くの表が追加されたため、他の要素と同様に *frame* の下位要素・属性も要素・属性ごとに分けて章立てするように修正した。プロファイルを示す記述子について、RG-13 の提案は 1 種類を記述するものであったが、ドイツの提案で複数種類を記述できるように *frameHeader* の要素とし、プロファイルの名称、参照文献、バージョン、レベルを記述する *profileList* を規定した。これらを反映し、勧告 BS.2125 改訂案を作成した(6B/TEMP/109)。

### (3) 音響定義モデル(ADM)

入力文書 6B/141 An.3.5、6B/163 Part 3

出力文書 6B/TEMP/113

審議概要

前回会合において作成された音響定義モデル(ADM)の勧告 BS.2076 の改訂草案に向けた作業文書(6B/141 An.3.5)に対し、RG-13 より、放送用プロファイルの規定に伴う仕様の変更と明確化を優先して改訂する作業文書が入力された(6B/163 Part 3)。放送用プロファイルの新勧告の策定と合わせて作業を進める必要性を確認したが、内容をレビューする時間がなく、エディトリアルな修正を加えて勧告 BS.2076 改訂に向けた作業文書を作成した(6B/TEMP/113)。

### (4) ADM の共通定義

入力文書 6B/141 An.3.6、6B/163 Part 4

出力文書 6B/TEMP/114

審議概要

前回会合において作成した ADM の共通定義の勧告 BS.2094 の改訂草案に向けた作業文書(6B/141 An.3.6)に対し、RG-13 より直交座標におけるスピーカ配置の共通定義を追記する修正案が入力された(6B/163 Part 4)。直交座標の共通定義については合意が得られていないが、提案に基づき勧告 BS.2094 の改訂草案に向けた作業文書を作成した(6B/TEMP/114)。

### (5) ADM と S-ADM の先進的音響システム放送送出用プロファイル

入力文書 6B/141 An.3.2、6B/163 Part 2

出力文書 6B/TEMP/112

審議概要

前回会合において、ADM の先進的音響システムの放送用プロファイルを規定す

る新勧告草案 BS.[ADM-NGA-Emission]に向けた作業文書を作成した(6B/141 An.3.2)。

今回、RG-13 から ADM と S-ADM に共通のプロファイルを規定する修正案が入力された(6B/163 Part 2)。プロファイルの目的が勧告 BS.1196(デジタル放送用音声符号化)に規定される複数の音声符号化方式が採用しているメタデータの互換運用であることを明確化した。極座標と直交座標のどちらでも記述可能とすることについて、日本は、自社が採用していない座標系を音声符号化装置に入力できるようにする必要はないと指摘したが、ドイツは、音声符号化装置は座標変換機能を持つ必要があるとの見解を示し、検討を継続することとした。これらを反映し、新勧告草案 BS.[ADM-NGA-Emission]に向けた作業文書を作成した(6B/TEMP/112)。

#### (6) 先進的音響システムの作業計画

入力文書 6B/141 An.3.8、6B/168

出力文書 6B/TEMP/110、116

審議概要

WP6C より、今研究会期における先進的音響システムの作業計画を更新したことを伝え、WP6B 担当分の作業計画の更新を依頼するリエゾン文書が入力された(6B/168)。作業が終了した S-ADM の伝送方式を規定する新勧告 BS.2143 や音声符号化方式の実装に関する新レポート BS.2493 の削除、勧告・レポートの体系を示す図の更新など、これまでの WP6B の進捗を作業計画に反映した(6B/TEMP/116)。更新した作業計画を WP6C へ送付するリエゾン文書を作成した(6B/TEMP/110)。

#### (7) ラポータグループ RG-13

入力文書 6B/141 An.3.9、6B/169

出力文書 6B/TEMP/111

審議概要

音響メタデータと音声ファイル形式に関するラポータグループ RG-13 の付託事項(6B/141 An.3.9)から作業が終了した勧告 BS.2125 の改訂を削除し、音響メタデータの構造を明確化するために ADM の使用ガイドラインのレポート BS.2388 の改訂を検討すること、WP6C から送付された音響関連文書の見直しに関するリエゾン文書(6B/169)に基づいて WP6B が担当する音響関連の勧告やレポートの見直しを検討することを追加し、RG-13 を継続することとした(6B/TEMP/111)。

## 2.4 その他

入力文書 6B/157, 6B/158, 6B/164

出力文書 なし

審議概要

ブラジルの次世代地上テレビジョンシステムの技術提案募集(TV3.0 プロジェクト)の進捗が報告された(6B/157)。

Broadcast Networks Europe から、周波数利用が環境に与える影響の検討やAVコンテンツ配信におけるユニキャストIMTと DTTB を比較した文書が入力された(6B/158)。

WP6C から、エネルギーに配慮した放送システムに関する webinar についての情報を提供するリエゾン文書が入力された(6B/164)。

## 2.5 ラポータ、ラポータグループ、コレスポnden スグループ、セクター間ラポータグループ

### (1) ラポータ

内容	議長	
BSSに関するSG6とSG4のリエゾン	西田幸博(日本)	継続

### (2) ラポータグループ

内容	議長	
音響関連メタデータと音声ファイル形式(RG-13)	Scott NORCROSS(米国)、 大出訓史(日本)	継続 (更新)
グローバルプラットフォームへの伝送のためのコンポーネント化コンテンツの使用(RG-CCGP)	Andy QUESTED(EBU)	新規

以上

表 1 日本からの出席者

氏 名	所 属
高橋 優実	総務省 情報流通行政局 放送技術課 国際係長
伊地知 大輝	総務省 情報流通行政局 放送技術課 国際係
西田 幸博	日本放送協会 放送技術研究所 フェロー
松村 欣司	日本放送協会 放送技術研究所 ネットサービス基盤研究部 上級研究員
阿部 晋矢	日本放送協会 放送技術研究所 ネットサービス基盤研究部
大出 訓史	日本放送協会 放送技術研究所 テレビ方式研究部 上級研究員
青木 秀一	日本放送協会 放送技術研究所 テレビ方式研究部 主任研究員
甲斐 創	(一社)日本民間放送連盟(日本テレビ放送網(株) 技術統括局 技術戦略部 専門副部長)
當山 俊一郎	(一社)日本民間放送連盟(日本テレビ放送網(株) 技術統括局 放送実施部 主任)
河野 優子	(一社)日本民間放送連盟(日本テレビ放送網(株) 技術統括局 放送実施部)
近藤 洋一	(一社)日本民間放送連盟(株)TBSテレビ メディアテクノロジー局 技術管理部 担当局次長)
保谷 和宏	(一社)日本民間放送連盟(株)フジテレビジョン 技術局 技術開発部 副部長)

表 2 入力文書一覧(48 件)

入力文書 番号 (6B/)	提出元	題 名	審議 (SWG /Ad-Hoc)	処理文書 番号 (6B/TEMP/)
141	Chairman, WP 6B	Report of the meeting of Working Party 6B - (E-Meeting, 8-11 November 2021)		
An.1.1		Preliminary draft new Recommendation ITU-R BT.[CC-4GP] - Use of Componentized Content for the international exchange of non-live television programmes	SWG 1	100, 101
An.1.2		Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BT.[IP-BCN] - Core network for broadcast services	SWG 1	持ち越し
An.1.3		Liaison statement to ISO/IEC/JTC 1/SC29/WG3 "MPEG Systems" and ISO/IEC/JTC 1/SC29/WG2 "MPEG Technical Requirements" - Service configuration, media transport protocol, and signalling information for Smart Media Transport (SMT)	SWG 1	-
An.2.1		Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.1833-3 - Broadcasting of multimedia and data applications for mobile reception by handheld receivers	SWG 2	104
An.2.2		Liaison statement to ITU-T Study Group 9, ITU-T Study Group 16 and IRG-IBB - Recommendation ITU-R BT.2075 - Integrated broadcast-broadband system	SWG 2	-
An.2.3		Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R BT.[ARCH4IMMERSIVE] - System architecture for immersive video for presentation on various types of display devices	SWG 2	106
An.2.4		Reply liaison statement to ITU-T Study Group 16 (Copy to ITU-R Working Party 6C on interactive immersive services)	SWG 2	-
An.3.1		Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.2125 - A serial representation of the Audio Definition Model	SWG 3	109
An.3.2		Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R BS.[ADM-NGA-EMISSION] - AdvSS Emission Profiles for the ADM and S-ADM	SWG 3	112
An.3.3		Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R BS.[NGA-EMISSION-CUSTOM] - Carriage of Custom Metadata in the AdvSS Emission Profile	SWG 3	持ち越し
An.3.4		Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R BS.[INTERACTIVE-UC] - Interactive-audio use-cases for advanced sound systems	SWG 3	持ち越し
An.3.5		Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.2076-2 - Audio Definition Model	SWG 3	113

入力文書 番号 (6B/)	提出元	題 名	審議 (SWG /Ad-Hoc)	処理文書 番号 (6B/TEMP/)
An.3.6		Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.2094-1 - Common definitions for the Audio Definition Model	SWG 3	114
An.3.7		Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.1548-7 - User requirements for audio coding systems for digital broadcasting	SWG 3	115
An.3.8		Updated work plan for advanced sound system 2020-2023	SWG 3	116
An.3.9		Continuation of the Rapporteur Group on audio related metadata and audio delivery formats (RG-13) with updated Terms of Reference	SWG 3	111
An.3.10		Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R BS.[ ADM-INTERACTIVE] - Interactive Control Extension for the Audio Definition Model	SWG 3	持ち越し
An.4		Other liaison statements	-	-
142	Co-Chairmen, IRG-IBB	Draft Report of the 14th IRG-IBB meeting (online, 18 November 2021)	SWG 2	
143	ITU-T SG 11	Liaison statement on establishment of a new ITU-T Focus Group on testbeds federations for IMT-2020 and beyond (FG-TBFXG) and first meeting (virtual, 4 - 7 April 2022)	SWG 2	-
144	ITU-T SG 13	Liaison statement on invitation to review artificial intelligence standardization roadmap and provide missing or updated information	SWG 2	-
145	ITU-T SG 9	Reply liaison statement on smart TV operating system (IRG-IBB-LS6)	SWG 2	-
146	ITU-T SG 9	Reply liaison statement on the new version of the Home Network Transport (HNT) standards overview and work plan (SG15-LS299)	SWG 1	-
147	ITU-T SG 15	Liaison statement on the new version of the Home Network Transport (HNT) standards overview and work plan	SWG 1	-
148	ITU-T SG 9	Reply liaison statement on the new version of the Access Network Transport (ANT) standards overview and work plan (SG15-LS298)	SWG 1	-
149	ITU-T SG 15	Liaison statement on the new version of the Access Network Transport (ANT) standards overview and work plan	SWG 1	-
150	ITU-T SG 16	Reply liaison statement on draft revision of Recommendation ITU-R BT.2075	SWG 2	-
151	ITU-T SG 16	Liaison statement on smart TV operating system	SWG 2	-

入力文書 番号 (6B/)	提出元	題 名	審議 (SWG /Ad-Hoc)	処理文書 番号 (6B/TEMP/)
152	ITU-T SG 16	Liaison statement on the consent of revised ITU-T H.721(V3) - "IPTV terminal devices: basic model"	SWG 2	105
153	ITU-T SG 16	Reply liaison statement on interactive immersive services	SWG 2	108
154	ITU-T SG 16	Liaison statement on a new work item for media transport protocols, signalling information of haptic transmission for Immersive Live Experience (ILE) systems, ITU-T H.ILE-Haptic	SWG 1, 2	108
155	CCT	Liaison statement to ITU-R Study Group 6 and Working Party 6B - Terms and definitions proposed by Study Group 6	SWG 1	97
156	International Organization for Standardization	Liaison statement to ITU-R Working Party 6B on SMT	SWG 1	-
157	Brazil (Federative Republic of)	Brazilian next generation Digital Terrestrial Television (Information Document)	Plenary	-
158	Broadcast Networks Europe	Environmental considerations regarding frequency use	Plenary	-
159	Japan	Proposed update to working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R BT.[ARCH4IMMERSIVE] - High-level system architecture for immersive video for presentation on various types of display devices	SWG 2	106
160	RG-FOB	Progress Report RG-FOB	SWG 1, 2, 3 Plenary	102,103
161	United States of America	Proposed revision of Annex 2.1 to Working Party 6B Chairman's Report Document 6B/141 (Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.1833-3)	SWG 2	104
162	Chairman, WP 6B	Proposed draft editorial revision of Recommendation ITU-R BT.2077-3 - Real-time serial digital interfaces for UHD TV signals	SWG 1	99
163	RG-13	Progress Report on audio related metadata and file formats	SWG 3	109, 112, 113, 114
164	WP 6C	Liaison statement to inform Working Parties 6A and 6B about a webinar on energy aware broadcasting	Plenary	-
165	WP 6C	Liaison statement to Working Party 6B (copy to ITU-T Study Group 16) on Interactive Immersive Services	SWG 2	107
166	WP 6C	Reply liaison statement to ITU-T Study Group 16 (copy to ITU-R Working Party 6B) - New work item for media transport protocols, signalling information of haptic transmission for Immersive Live Experience (ILE) systems, ITU-T H.ILE-Haptic	SWG 1	108



入力文書 番号 (6B/)	提出元	題 名	審議 (SWG /Ad-Hoc)	処理文書 番号 (6B/TEMP/)
167	WP 6C	Liaison statement to Working Party 6B - Recommendation ITU-R BS.1548-7 - User requirements for audio coding systems for digital broadcasting	SWG 3	115
168	WP 6C	Liaison statement to Working Party 6B - Updated work plan for advanced sound systems	SWG 3	110, 116
169	WP 6C	Liaison statement to Working Parties 6A and 6B drawing attention to the revision of audio related ITU-R Texts	SWG 3	111
170	WP 6C (RG-FOB)	Liaison statement to Working Party 6B (copy to Working Party 6A) - Proposed communications to other organizations on the work of RG-FOB	SWG 1, 2, 3 Plenary	102, 103
171	BR, Study Groups Department	List of documents issued (Documents 6B/141 - 6B/171)	Plenary	-

表 3 出力文書一覧(20 件)

出力文書 番号 TEMP/	題 名	文書作成 グループ	入力文書 番号 6B/	処理 (凡例参照)
97	Liaison statement to Coordination Committee for Terminology (CCT) (copy to Study Group 6) - Terms and definitions proposed by Study Group 6	SWG 1	155	LS SG6
98	Establishment of a Rapporteur to review existing BT series of Recommendations assigned to Working Party 6B	SWG 1	169	CR
99	Proposed draft editorial revision of Recommendation ITU-R BT.2077-3 - Real-time serial digital interfaces for UHD TV signals	SWG 1	162	DERR SG6
100	Establishment of a Rapporteur Group on the use of componentized content for delivery to the global platform (RG-CCGP)	SWG 1	141 An.1.1	CR
101	Working document towards preliminary draft new Recommendation ITU-R BT.[CC-4GP] - Use of Componentized Content for the international exchange of non-live television programmes	SWG 1	141 An.1.1	WD CR
102	Proposed communications to other organizations on the work of RG-FOB	SWG 2	160, 170	CR SG6
103	Proposed continuation of the Rapporteur Group to develop ITU-R text on a vision for the future of broadcasting (RG-FOB)	SWG 2	160, 170	CR SG6
104	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BT.1833-3 - Broadcasting of multimedia and data applications for mobile reception by handheld receivers	SWG 2	141 An.2.1, 161	PDRR CR
105	Reply liaison statement to ITU-T Study Group 16 - ITU-T H.721 (V3) "IPTV terminal devices: Basic model"	SWG 2	152	LS
106	Preliminary draft new Recommendation ITU-R BT.[ARCH4IMMERSIVE] - High-level system architecture for immersive video for presentation on various types of display devices	SWG 2	141 An.2.3, 159	PDNR CR
107	Reply liaison statement to Working Party 6C - High-level system architecture for immersive video for presentation on various types of display devices	SWG 2	165	LS
108	Reply liaison statement to ITU-T Study Group 16 on Interactive Immersive Services	SWG 2	153, 154, 166	LS
109	Draft revision of Recommendation ITU-R BS.2125 - A serial representation of the Audio Definition Model	SWG 3	141 An.3.1, 163	DRR SG6
110	Liaison statement to Working Party 6C - Updated work plan for advanced sound systems	SWG 3	168	LS
111	Continuation of the Rapporteur Group on audio related metadata and audio delivery formats (RG-13) with updated Terms of Reference	SWG 3	141 An.3.9, 169	CR
112	Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R BS.[ADM-NGA-Emission] - AdvSS Emission ADM and S-ADM Profile	SWG 3	141 An.3.2, 163	WD CR
113	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.2076-2 - Audio Definition Model	SWG 3	141 An.3.5, 163	WD CR
114	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.2094-1 - Common definitions for the Audio Definition Model	SWG 3	141 An.3.6, 163	WD CR
115	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R BS.1548-7 - User requirements for audio coding systems for digital broadcasting	SWG 3	141 An.3.7, 167	WD CR
116	Updated work plan for advanced sound system 2020-2023	SWG3	141 An.3.8, 168	CR

(凡例)  
DNR: 新勧告案 DRR: 勧告改訂案 DERR: エディトリアル勧告改訂案 DRH: ハンドブック改訂案  
DNQ: 新研究課題案 DRQ: 研究課題改訂案 DERQ: 研究課題エディトリアル改訂案 DRO: オピニオン改訂案  
DSR: 勧告レポート廃止案 DSQ: 研究課題廃止案 DSH: ハンドブック廃止案  
DNRep: 新レポート案 DRRep: レポート改訂案  
PDNR: 新勧告草案 PDRR: 勧告改訂草案 PDNRep: 新レポート草案 PDRRep: レポート改訂草案  
PDNQ: 新研究課題草案 PDRQ: 研究課題改訂草案 PDSQ: 研究課題廃止草案  
WD: (勧告、レポート等に向けた)作業文書 CR: 議長報告に添付 LS: リエゾン文書送付  
SG6: SG6 に上程 Ref: 参考情報扱いの文書 Withdraw: 取り下げ